

令和6年度

事業計画書

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団

令和6年度事業計画

I 基本方針

事業団を取り巻く環境は、県内人口の減少、少子高齢化の進展、管理施設設備の老朽化に加え、燃料費をはじめとする諸物価の高騰により厳しい運営状況にあります。一方で、事業団には、これまでの長い経験と豊富なノウハウをもとに、令和元年度に策定された「いわて県民計画」が目指す「生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げる」「生涯を通じて学び続けられる場をつくる」の達成に向け、大きな役割を果たすことが期待されています。

このような中、令和6年度においても、生涯スポーツの振興、青少年の健全育成に向け、スポーツ・レクリエーション活動や青少年の集団宿泊・体験学習等を支援するとともに、積極的に各種事業を推進してまいります。

また、岩手県から指定管理者の指定を受けている県営運動公園をはじめとする体育施設、花巻広域公園及び青少年の家について、引き続き利用者の満足と安全の確保を第一として、誠実かつ適切な管理運営に努めてまいります。

II 重点施策

- 1 これまで培ってきた豊富な経験やノウハウ、学校・競技団体・地域等との信頼関係を生かしながら、利用者の満足度の高いサービスの提供に取り組みます。
- 2 施設等の老朽化に対応した施設設備・用具等の安全管理を徹底するとともに、適切な利用も含め、施設管理について一層の質の維持・向上を図ります。
- 3 収益事業である県民ゴルフ場については、新たな利用者の開拓に努め、収益の向上に取り組みます。
- 4 外部講師等による職員研修、コンプライアンス研修等の実施により職員の資質向上を図るとともに、利用料収入の確保、効率的な予算執行等により、経営基盤の強化に取り組みます。

III 事業計画

1 事務局

【公益・収益共通】

体育施設、青少年の家の利用者ニーズを的確に把握するとともに、職員研修等による人材育成、各施設における予算の適正な執行管理を徹底します。

業 務 名	時 期	主 な 内 容
利用者のニーズ調査	7～9月（※12～2月）	体育施設等利用者アンケートの実施
人材の育成	通年	職員研修、コンプライアンス研修の実施、各種講座への派遣による資格取得
予算の執行管理	通年	予算執行状況調査、会計事務担当者研修、内部事務調査等

※ スケート場のニーズ調査は、開場期に実施していること。

【公益目的事業】

【方針】

県民の生涯スポーツ振興に寄与すべく、県から委託された 11 事業を計画しています。

主な内容は、当事業団が管理する県営体育施設を会場としたスポーツフェスティバルや各種スポーツ教室、講習会等であり、県民の誰もがライフステージに応じてスポーツ・レクリエーション活動に親しめるような環境づくりを進めるとともに、スポーツを支える指導者、ボランティアの育成に取り組みます。

また、生涯スポーツの振興に関する事業団事業の企画、調整、推進を通じて各施設をリードするとともに、各施設の事業担当者がメンバーとなっている事業活性化プロジェクトチームの活動を通じて各施設における事業の充実を図り、参加者の満足度を一層高めてまいります。

【計画事業】（※は新規事業）

○ 受託事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	① 武道教室 ② 稽古始演武会 (いずれも県営武道館)	① 4月～令和7年3月 ② 令和7年1月5日(日)	① 武道8競技の武道教室 ② 武道教室参加の各武道団体による演武発表会
2	スポーツしNight (県営体育館)	5月～令和7年2月の第2火曜日	バスケットボール、バドミントン、ソフトバレー、卓球等の球技スポーツとクロリティー・ディスクッター9等のニュースポーツ
3	※いきいき健康体力UP事業	5月から令和7年3月まで	団体や企業等を対象とした健康、体力向上運動指導(ニュースポーツ、体幹エクササイズ、ノルディックウォーキング等)
4	湖上フェスティバル (御所湖広域公園艇庫)	7月7日(日)	カヌー体験、ボート体験、エルゴメーターに挑戦
5	高齢者健康・体力づくり指導者セミナー (県営武道館)	9月20日(金)(予定)	・介護予防に係る指導上必要な知識技能についての最新の情報提供 ・健康運動指導士、健康運動実践指導者の更新時単位認定講習
6	県民スポーツ・レクリエーション祭 (県営体育施設ほか)	9月～11月	種目別大会の開催 (ゲートボール、ソフトボール、ミニバスケットボール、スポーツウエルネス吹矢、グラウンド・ゴルフ、ドッジボール、インディアカ、ペタンク、エアロビック、スポーツチャンバラの10種目)
7	スポーツフェスティバル2024 (県営体育施設)	10月14日(月・祝)	体力測定、フリーマーケット、屋台、ニュースポーツ体験、ビリヤード体験、ダブルダッチ体験、キッズトランポリン体験、卓球バレー体験等

8	スケートキッズ on サタデー&ホリデー (県営スケート場)	11 月から令和 7 年 3 月までのうち 20 回程度	・土曜日及び祝祭日は、中学生以下のリンク滑走料、貸靴料が無料 ・このうち 1 回は、利用者全員のリンク滑走利用料、貸靴料を無料
9	氷上フェスティバル (県営スケート場)	12 月 21 日(土)	スケート場無料開放、氷上ゲーム、場内イベントの実施
10	スポーツボランティア募集・活用	各イベント開催時	スポーツを支える人材の育成と活用
11	スポーツ資源やスポーツに親しむ機会の情報発信	通年	外部広報媒体等を活用した広報活動

2 県営運動公園

公益目的事業

<施設の概要>

建設年度：昭和 41 年度

敷地面積：252,803 m²

施設：陸上競技場（第二種公認、全天候 8 レーン、照明 4 基、30,000 人収容）

補助競技場（7 レーンうち全天候 3 レーン）

サッカー・ラグビー場第 1 グラウンド（人工芝、照明 8 基）

サッカー・ラグビー場第 2 グラウンド（クレイ、照明 8 基）

野球場（軟式、両翼 90m、中堅 93m）

テニスコート（8 面、照明 10 基）

スポーツクライミング競技場〔リード（屋外）H15m2 面、スピード（屋外）H16m2 面・練習壁 H8m2 面、第 1 ボルダリング（屋外）H5m W35m（屋内）H5m W22m、第 2 ボルダリング（屋内）H4.3m W20m、第 3 ボルダリング（屋内）H3.5m W3m・4m〕

日本庭園、児童公園、交通公園、ふれあいハウス、クラブハウス、管理事務所

【方針】

- ア 県民が心身ともに健康に暮らせるよう、若年期から高齢期までのライフステージに応じてスポーツを楽しむことができる機会の充実に向けて、県や競技団体等と連携を図りながら、子供や働く世代である親を含む各年齢層のスポーツ参加の促進を図ります。
- イ 多様なスポーツ施設を有する運動公園としての機能が十分に発揮され、多くの方々が生涯スポーツ・レクリエーション活動を満足して楽しむことができるよう公平で透明性の高い管理運営に努めます。
- ウ 施設が老朽化していることから、利用者の安全確保・事故の未然防止を第一に、迅速で的確な施設の維持管理に努めます。

【取組の重点等】

- ア 岩手県山岳・スポーツクライミング協会講師による「リード教室」「ボルダリング体験会」、親子で楽しめる「親子ランニング教室」「親子で野球体験」など 8 つの自主事業を展開します。
- イ 憩いの場としての都市公園機能を活用して、受託事業「スポーツフェスティバル 2024」の中でフリーマーケットの中心的運営を担うほか、「冬あそび体験」などの地域との交流・青少年の家との連携事業を実施します。
- ウ それぞれの施設の安全性や快適性、機能性に配慮しながら、施設・備品、緑地の適切な維持管理を行います。
- エ 日本山岳・スポーツクライミング協会及び国際スポーツクライミング連盟から公認されたスピード施設や全国規模の大会ができるリード競技場及びボルダリング競技場の適正な維持管理等、円滑な管理運営に取り組むとともに、全国規模の大会開催に当たっては、県等と密接な連絡を取りながら支援していきます。

【計画事業】

ア 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	県民スポーツ・レクリエーション祭	9 月 29 日（日）	ゲートボール
		10 月 1 日（火）	グラウンド・ゴルフ
2	スポーツフェスティバル 2024	10 月 14 日（月・祝）	体力測定、体組成測定、サッカー、フリーマーケット、屋台等

イ 自主事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	スポーツクライミング認定会	① 5月 ② 7月 ③ 11月	岩手県山岳・スポーツクライミング協会指導者によるスポーツクライミング競技場利用に必要な技術・知識の講習及び認定証発行
2	親子ランニング教室	5月3日（金・祝）	陸上競技の講師による小学生向けの走り方教室
3	親子で野球体験	7月上旬	社会人又は大学生野球チームによる小学生向けの野球教室
4	すまいるリード教室	8月22・29日、9月5・12日のいずれも木曜日。全4回	岩手県山岳・スポーツクライミング協会推進者による未経験者・初級者のリード教室
5	第13回スボ振理事長杯グラウンド・ゴルフチャンピオン大会	予選会 9月4日（水） 大会 10月23日（水）	・8ホール×4ラウンドのチャンピオン大会 ・グラウンド・ゴルフを実施している運動公園を含む体育施設や青少年の家の推薦・代表による大会
6	冬あそび体験	令和7年1月中旬	創作活動、宝探しゲーム
7	ボルダリング体験会	令和7年3月上旬	岩手県山岳・スポーツクライミング協会推薦指導者による未経験者から初級者対象のボルダリング体験会
8	すまいる卓球Room	通年（年末年始を除く。）	卓球台及びラケット、ボールの貸出 ・ふれあいハウス2階 卓球台2台 ・管理事務所会議室 卓球台1台

ウ 共催事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	第57回岩手県スポーツ施設協会講習会 兼令和6年度岩手県公立武道館協議会研修会 主催 岩手県スポーツ施設協会 岩手県公立武道館協議会 会場 県営武道館	5月21日（火）	講演・事例発表・視察等

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
630,200	19,087

3 県営体育館

(生涯スポーツ振興事業(公1))

<施設の概要>

建設年度：昭和42年度 敷地面積：13,404.72 m²
コート面積：1,877 m² 収容人員：1,625人

【方針】

- ア 築後57年が経過し老朽化が進んでいることから、一層計画的に補修や改修を行うとともに、施設・設備・器具等の点検及び維持管理に努め、利用者の安全確保に万全を期します。
- イ 利用ニーズを適確に把握し、開館時間の延長や臨時開館等、利用者の要望に可能な限り対応するとともに、誰もが気軽に参加できる環境と機会を提供するなど、サービスの向上に努めます。

【取組の重点等】

- ア 利用者に施設を安全に利用していただくため、備品や用具などは職員による日常点検や大会前の主催者との詳細点検に加え、業者等による専門点検を実施するとともに事業団の体育施設管理士による点検指導を実施し、事故の未然防止に努めます。
- イ 引き続き8時から10時までの個人利用料金の適用は継続しつつ、学校の部活動やスポーツ少年団の活動等、学生・生徒のスポーツ活動に限り8時から12時までの区分使用料金を減額して貸出するなど、学生・生徒の皆さんが利用しやすい環境を提供することにより、午前中の施設利用の促進を図ります。
- ウ 小学生等を対象とした「キッズトランポリン教室」「キッズバドミントン教室」「親子ランニング教室」や、中高年齢者を対象とした「盛年ソフトテニスミックスダブルス大会」等の自主事業を継続して実施するほか、新たに「親子ドッジボール教室」を開催し、親子で一緒にスポーツを楽しむ機会を提供します。

【計画事業】(※は新規事業)

ア 受託事業(総務企画課再掲)

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	スポーツしNight	5月～令和7年2月の第2火曜日	バスケットボール、バドミントン、ソフトバレー、卓球等の球技スポーツとクロリティー・ディスゲッター9等のニュースポーツ
2	県民スポーツ・レクリエーション祭	9月27日、28日、29日	ミニバスケットボール
		9月1日(日)	スポーツウエルネス吹矢
		10月27日(日)	ドッジボール
3	スポーツフェスティバル2024	10月14日(月・祝)	キッズトランポリン体験会

イ 自主事業（○は施設間の連携事業）

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	○スポ振ぶらんちクラブ	1期：5月～7月 2期：9月～11月 3期：12月～3月	・太極拳 ・ステップエクササイズ等
2	※親子ドッジボール教室	5月18日（土） 10：00～12：00	小学生とその保護者を対象とした専門の指導者による競技ドッジボールの基本的な体験教室
3	キッズトランポリン教室	10月21日、・28日、11月11日・18日の月曜日。 全4回 ① 小学1・2年生 16：30～17：20 ② 小学3・4年生 17：30～18：20 ③ 小学5・6年生 18：30～19：20	小学生を対象とした専門の指導者による競技用トランポリンを使った基本的な体験教室
4	キッズバドミントン教室	11月4日（月・祝） ① 小学1・2年生 10：00～12：00 ② 小学3～6年生 13：30～15：30	小学生を対象とした専門の指導者によるバドミントンの基本的な体験教室
5	親子ランニング教室	令和7年2月22日（土） 10：00～12：00	小学生とその保護者を対象とした専門の指導者による親子でできる短距離走の基本を学ぶ教室
6	盛年ソフトテニス ミックスダブルス大会	令和7年3月中旬 8：30～16：00	ミックスダブルス（男性1名、女性1名で、2名の年齢の合計が100歳以上のペア）によるソフトテニスの大会

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
62,100	9,527

4 県営スケート場

公益目的事業

<施設の概要>

建設年度：昭和 47 年度

リンク：スピードリンク(400m×15m 1 面)、インラインスケートリンク(200m×6m 1 面)

アイスホッケーリンク・フィギュアリンク (60m×29m 各 1 面)

観客席：1,660 人収容

【方針】

ア 利用される全ての方々に、気軽に、安全に、そして最高のコンディションでスケートを楽しんでいただくよう管理運営に努めます。

イ 施設・設備の老朽化に対応し、県と連携を図り、計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な利用環境の提供に努めます。

ウ 少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い利用者数が減少傾向にあることから、広報活動の充実、参加しやすい自主事業の実施など利用促進に努めます。

【取組の重点等】

ア 利用者の安全を確保するため、職員による施設・設備の日常点検等のほか、業者による法定点検により、施設の保全管理を徹底します。

イ 利用者の増加に向け、ホームページなどによる広報活動の充実とともに、学校の体育事業での利用拡大を図ります。

ウ 子どもから大人までを対象に、継続的にスケート技術の向上を図ることができるよう、各種スケート教室・体験会を実施します。

【計画事業】**ア 受託事業（総務企画課再掲）**

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	スケートキッズ on サタデー &ホリデー	11 月から令和 7 年 3 月 までのうち 20 回程度	・土曜日及び祝祭日は、中学生以下のリンク滑走料、貸靴料無料 ・このうち 1 回は、利用者全員のリンク滑走利用料、貸靴料無料
2	氷上フェスティバル	12 月 21 日(土)	スケート場無料開放、氷上ゲーム、場内イベントの実施

イ 自主事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	スケート教室 (フィギュア編)	11 月～令和 7 年 1 月 (全 6 回)	・スケートの基礎知識を学ぶ ・正しい靴の履き方 ・立ち方、歩き方 ・基本滑走
2	アイスホッケー体験会	令和 6 年 2 月 (全 3 回)	・アイスホッケーの基本滑走 ・スケーティング技術の習得 ・スティック、パックと触れ合う

【計画数値】

利用者数 (人)	施設利用料収入 (千円)
25,455	6,240

＜施設の概要＞

建設年度：平成2年度（弓道場・相撲場は昭和61年度）

施設：大道場（柔道・剣道の試合場6面、観客席1,000人）、柔道場（試合場2面）、
剣道場（試合場2面）、弓道場（近的12人立ち、遠的6人立ち、観客席150人）
相撲場（土俵1面、観客席500人）

【方針】

ア 本県武道の中核施設としての機能を最大限に活かした効果的・効率的な管理運営により、施設の利用促進を図ります。

イ 県が目指している「スポーツの推進による県民誰もが健やかで輝く岩手」の実現のため、スポーツに親しみ楽しめるような利用者満足度の高い魅力的な自主事業を提供します。

ウ 施設・設備の老朽化に対応し、県と連携を図り計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な施設利用環境の提供に努めます。

【取組の重点等】

ア 県内の各武道団体等と連携した各種武道大会や生涯スポーツ大会を開催し、施設利用者の増加を図ります。

イ 体育施設間の連携事業として「スポ振ぶらんちクラブ」及び「スポ振キッズうんどう塾」を開催し、中高齢者や女性の健康保持・増進や体力向上を推進するとともに、子ども達にスポーツの楽しさや面白さを体感させ、スポーツに親しむきっかけを提供します。

ウ このほか自主事業5事業（弓道教室、少年剣道教室、少年柔道教室、ダブルダッチ体験会、武道体験会）、共催事業6事業を実施し、武道やスポーツの普及・推進に努めます。

エ 職員による日常点検、月例点検等のほか、業者による法定点検を実施し、施設・設備の不具合、故障等の早期発見・早期補修を行います。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期日	主な内容
1	武道教室	4月～令和7年3月	武道8競技の武道教室
	稽古始演武会	令和7年1月5日（日）	武道教室参加の各武道団体による演武発表会
2	高齢者健康・体力づくり指導者セミナー	9月20日（金）（予定）	・介護予防に係る指導上必要な知識技能についての最新の情報提供 ・健康運動指導士、健康運動実践指導者の更新時単位認定講習
3	県民スポーツ・レクリエーション祭	11月10日（日）	エアロビック
		11月24日（日）	スポーツチャンバラ
4	スポーツフェスティバル2024	10月14日（月・祝）	武道団体による錬成会や体験会

イ 自主事業（○は施設間の連携事業）

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	○スポ振キッズうんどう塾	9月～12月 全12回	専門指導者による走る運動、マット運動、ボールを使った運動等のスポーツ教室
2	○スポ振ぶらんちクラブ	1期：5月～7月 2期：9月～11月 3期：12月～令和7年3月	体幹トレーニング、エアロビック、ボディシェイプエクササイズ、ヨガ
3	ダブルダッチ体験会	5月（午前、午後各1回）	基本ジャンプ、連続ジャンプでの縄への入り方、出方等
4	弓道教室	5月 全7回	初心者、初級者、中級者を対象とした弓道教室（礼法、基本動作等）
5	武道体験会	10月	なぎなた
		12月	少林寺拳法
6	少年剣道教室	10月26日（土）	中学生を対象とした剣道教室（礼法、基本動作、対人稽古等）
7	少年柔道教室	11月3日（日）	県内柔道スポーツ少年団（小学生）を対象とした柔道教室（礼法、基本動作、対人稽古等）

ウ 共催事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	岩手県公立武道館協議会 研修会 【県営武道館】	5月21日（火）	講演・事例発表・視察等 （岩手県スポーツ施設協会講習会と共催で実施）
2	岩手県（盛岡市）地方青少年なぎなた錬成大会 【県営武道館】	6月15日（土）～16日（日）	小学生から高校生までを対象になぎなたの基本動作、技能の習得から応用までの錬成会
3	岩手県（花巻市）地方青少年弓道錬成大会 【花巻市武徳殿】	7月20日（土）～21日（月）	高校生を対象に弓道の基本動作、技能の習得から応用までの錬成会
4	岩手県（盛岡市）地域社会弓道指導者研修会 【県営武道館】	8月24日（土）～25日（日）	弓道の指導者としての心構え、基本から応用までの実技研修会
5	※岩手県（盛岡市）地域社会合気道指導者研修会 【県営武道館】	8月31日（土）～9月1日（日）	合気道の指導者としての心構え、基本から応用までの実技研修会
6	※岩手県（花巻市）地方青少年柔道錬成大会 【花巻市武徳殿】	11月30日（土）～12月1日（日）	小学生、中学生を対象に柔道の基本動作、技能の習得から応用までの錬成会

（注）1は岩手県スポーツ施設協会、2～6は公益財団法人日本武道館との共催事業。

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
176,400	12,576

<施設の概要>

建設年度：昭和 58 年度

施設：鉄骨 2 階建て（事務室、艇格納庫、休憩室、会議室）

設備：練習・競技用ボート及びカヌー、審判艇、トレーニング用具

コース：日本ボート協会 B 級公認コース 2,000m×6 レーン、1,000m×6 レーン

【方針】

ア 利用者の安全確保を第一に、栈橋や湖面及び艇その他附属品の保管管理を徹底するとともに、職員による監視救助体制及び災害時の避難誘導、応急措置等の避難救助体制の構築に万全を期します。

イ 少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い利用者数が減少傾向にあることから、広報活動の充実、参加しやすい自主事業の実施など利用促進に努めます。

【取組の重点等】

ア これまで培ってきた艇庫、漕艇場の管理運営ノウハウを駆使し、良好な利用環境を整備するとともに、施設・設備の日常点検、法定点検を実施します。

イ 利用者の増加に向け、ホームページなどによる広報活動の充実とともに、小中学校や町内会等への PR・利用依頼を行います。

ウ 幅広い年齢層の方が気軽に参加し、御所湖の景観を楽しんでもらう「湖上ウォークラリー」や「カヌーで上流探検」などの自主事業を実施します。

【計画事業】

ア 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	湖上フェスティバル	7 月 7 日(日)	カヌー体験、ボート体験、エルゴメーターに挑戦
2	スポーツフェスティバル 2024	10 月 14 日(月・祝)	カヌー体験、ボート体験、エルゴメーターに挑戦

イ 自主事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	湖上ウォークラリー	4 月下旬～5 月上旬 (全 1 回)	・パドリングの基本操作指導 ・カヌーの乗り方、降り方指導 ・湖上での操作練習 ・御所湖西側（上流域）の遊覧
2	カヌーで上流探検	5 月(全 1 回)	・パドリングの基本操作指導 ・カヌーの乗り方、降り方指導 ・湖上での操作練習 ・矢櫃川上流方面へ探検
3	カヌーマラソン	6 月(全 1 回)	・パドリングの実戦操作指導 ・湖上でのパドリング練習 ・約 4Km 程度のコースのタイムトライアル

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
8, 7 9 7	1, 0 5 6

<施設の概要>

建設年度：昭和 52 年度

建築面積：1,269 m²施設：体育室（バスケットボール・テニス 1 面、バレーボール・バドミントン 2 面）、
トレーニング室

設備：卓球台 11 台、サウンドテーブルテニス台 1 台、フロアバレーボール用支柱・ネット等

【方針】

ア 県との密接なパートナーシップの下、県の施策と一体性のある効果的・効率的な管理運営を行います。

イ 障がい者が気軽にスポーツやレクリエーションに取り組めるよう、また、障がいのある人もない人も、共にスポーツを楽しむことができるよう環境と機会の提供により、サービスの向上に努めます。

ウ 建築後 47 年が経過し老朽化が進んできていることから、県と連携を図り計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な施設利用環境の提供を行います。

【取組の重点等】

ア 車いすバスケットボールや卓球バレー等、当体育館を拠点として活動している各競技団体の活動を積極的にサポートすることにより、障がい者スポーツの振興を図ります。

イ 障がい者団体や各種競技団体と連携し、「車いすバスケットボール体験会」、「卓球バレー交流大会」、「レクスポ体験会」等の自主事業を継続して開催するとともに、新たに障がい者と健常者が一緒に楽しめる「ソーシャルフットボール交流会」等を開催し、「障がい者」の理解促進と施設の利用促進を図ります。

ウ きめ細やかな日常点検、月例点検等を実施し、施設・設備の不具合、故障等の早期発見・早期補修に努めます。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業（総務企画課再掲）

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	スポーツフェスティバル 2024	10 月 14 日（月・祝）	卓球バレー体験会
2	県民スポーツ・レクリエーション祭	10 月 20 日（日）	インディアカ

イ 自主事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	パラリーナ杯卓球バレー交流大会 2024	11 月 3 日（日・祝）	卓球バレーの交流試合・体験
2	※フロアバレーボール交流会	11 月 10 日（日）（予定）	フロアバレーボール体験、ミニゲーム（交流試合）等

3	レクスボ体験会 ～様々なレクリエーションスポ ーツを体験しよう～	11月23日（土・祝）	レクリエーションスポーツ体 験・交流（ミニテニス・ディスゲ ッター9・ボッチャ・フライング ディスク等） 【会場：県営体育館】
4	※ソーシャルフットボール交流 会	12月の日曜日（予定）	精神障がい者のスポーツ種目 であるソーシャルフットボールの 体験及び交流試合
5	車いすバスケットボール体験会	12月の日曜日（予定）	車いすバスケットボールの体験 及び交流
6	アーチェリー体験会	令和7年2月の日曜日 （予定）	アーチェリーの体験及び交流

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
28,019	3,095

＜施設の概要＞

建設年度：昭和 58 年度

面積：91.6ha（ゴルフゾーンを含む。）

- ① 運動ゾーン 3.1ha：管理棟、運動広場、テニスコート等
- ② 水と芝生ゾーン 8.3ha：金矢池、芝生広場、ちびっこ広場、ジャブジャブ池等
- ③ イベントゾーン 5.1ha：レストハウス、イベント広場、噴水池、野外劇場等
- ④ 植物園ゾーン 8.3ha：緑の休憩所、郷土の樹木園、花木園等
- ⑤ 現況保存林 33.9ha：遊歩道

【方針】

ア 健康増進、スポーツ・レクリエーションや憩いの場としての公園機能が十分に発揮されるよう、地域・関係団体と協働・連携して、家族連れを含む多くの方々に親しまれ、安全・安心に利用される施設運営に努めます。

イ 広い公園と施設の老朽化に対応するため、県と連携して計画的な維持管理や劣化損傷の早期修繕など予防保全を徹底して、利用者の安全と利便性の確保に努めます。

【取組の重点等】

ア 多くの来園者でにぎわう「春・夏・秋まつり」をはじめ、「健康づくり」のイベントやスポーツ及びレクリエーションのイベント等、幅広い年齢層に公園で楽しんでもいただける魅力ある自主事業を実施します。

イ 新聞、観光情報誌、タウン誌等を活用した近隣地域への情報発信やインターネットを活用した広域への情報発信を行うほか、小学校・保育園等への勧誘活動を実施するなど、幅広い広報活動に取り組みます。

ウ 多種多様な公園のニーズについての的確に把握するため、各種アンケート調査を実施し、得られた結果を速やかに管理運営に反映させることで利用者満足度の向上を図ります。

【計画事業】（※は新規事業）

○ 自主事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	ぎんがのもり春まつり 2024	5月4日（土・祝）	各種アトラクション／物販等
2	ぎんがのもり夏まつり 2024	7月15日（月・祝）	各種アトラクション等
3	ぎんがのもり秋まつり 2024	10月6日（日）	各種アトラクション／物販等
4	ぎんがのもりグラウンド・ゴルフ大会	6月12日（水）	16ホール2巡でのスコア評価
5	ぎんがのもりノルディックウォーキング教室	5月18日（土） 10月26日（土）	ノルディックウォーキング基礎指導及びノルディックウォーキングで公園散策
6	ぎんがのもりイーハートブテニス大会	9月15日（日）	花巻市テニス協会との共催による大会開催
7	ぎんがのもりドッグフェスティバル	10月20日（日）	わんこゲーム・体脂肪測定等のアトラクション
8	※ぎんがのもり公園エンジョイスports	開園期間中通年	各種スポーツ・レジャー用具の貸し出し

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
86,280	1,113

＜施設の概要＞

建設年度：平成 3 年度

面積：26.9ha（9 ホール、パー36、4,844 ヤード(9 ホール 2 回)）

【方針】

ア 利用者の高齢化が進んでいることから、利用拡大のため若い世代のゴルフ愛好者育成に努め、収益の安定化を図ります。

イ 日常点検や迅速な修繕など施設・設備の適切な維持管理を行い、利用者の安全と利便性を確保します。

ウ ゴルフ場の要である芝管理について、引き続き満足していただけるよう品質の確保・向上に努めます。

【取組の重点等】

ア 県民ゴルフ場の認知度向上のため、ゴルフ関連のフリーペーパーやサイト等を活用するほか、県内企業との連携により、若い世代を含むゴルフ愛好者の新規利用者の獲得に取り組みます。

イ 定例ゴルフコンペの開催、利用回数に応じた各種サービスの充実等により魅力の向上を図るとともに、簡易なインターネット予約の活用による新規利用やリピーターの拡大に取り組みます。

ウ 芝生の状態を良好に保つため、常に観察し、気象や発育状況に応じた対応を行うとともに、閑散期には暗渠排水工事等を実施するなど施設設備の改善を行います。

【計画事業】（※は新規事業）

○ 自主事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	シニア&レディース杯	4 月～11 月 7 回	男性 50 歳以上、女性
2	ぎんがのもり食堂杯	4 月～11 月 4 回	参加制限なし
3	グランドシニア&レディース杯	4 月～11 月 7 回	男性 65 歳以上、女性
4	県民アウル杯	4 月～11 月 3 回	定例コンペハンディ保持者
5	理事長杯・企業協賛コンペ	4 月～11 月 4 回	参加制限なし
6	※ロングランコンペ	(調整中) 1 回	参加制限なし

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料（千円）
6, 3 0 0	2 2, 5 2 5

＜施設の概要＞

建設年度：昭和 56 年度

施設：管理・研修棟（事務室、食堂 128 席、浴室 2、研修室 4、音楽室、視聴覚室、創作室、オリエンテーション室、作法室等）

宿泊棟（洋室 22、和室 3 宿泊定員 196 人）

体育館（ステージ付き）、つどいの広場、多目的グラウンド、野球場、キャンプ場、営火場 4、炊事場 2、キャビン 1 棟

【方針】

ア 豊かな自然環境を活かし、全ての事業の中に自然と触れ合う活動内容を取り入れ、充実した集団宿泊・体験学習が展開できるよう努めます。

イ 自然体験活動はもとより、広く生涯学習の場として、利用者の活動が多面的に行われるよう各種設備等の充実に努め、具体的な利用方法を提案して P R に努めます。

ウ 施設の老朽化により不具合が多くなっているため、利用者の研修活動に支障をきたさないよう迅速な修繕に努め、利用者の安全の確保に万全を期します。

【取組の重点等】

ア 施設の特性を活かし日常ではなかなか体験できない川遊びや野外炊事、自然素材を使った創作体験の場を提供します。

イ 幼児教育施設、小・中学校・特別支援学校や子ども会、高齢者など様々な年代の利用者に対して、各種の利用方法やプログラム例を提示し、ニーズに即した研修の場を提供します。

ウ 自然体験活動等をより充実させるために関係機関・施設・団体との連携を継続するとともに、ホームページや SNS を活用し情報発信を中心とした広報活動に積極的に取り組みます。

エ 利用者が安全に研修活動を行えるよう施設設備点検を定期的に行うほか、施設内の掲示等の充実、環境美化に取り組みます。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	野外活動指導者セミナー	① 4 月 26 日(金) ② 5 月 1 日(水)	施設利用オリエンテーション、野外活動、情報交換等
2	自然ワンダークラブ	5 月 25 日(土)～26 日(日)	創作活動、野外炊事等
		8 月 17 日(土)～18 日(日)	川遊び、創作活動等
		9 月 28 日(土)～29 日(日)	登山、ニュースポーツ体験等
		令和 7 年 1 月 11 日(土)～12 日(日)	雪遊び、ファイナルパーティー等
3	アドバイザー・スタッフ養成講座	5 月 25 日(土)～26 日(日)	アイスブレイク、青少年活動教育講義、野外炊事、児童支援実習等
4	水と緑のフレンドシップ	7 月 28 日(日)～31 日(水)	共同生活、野外炊事、登山、創作活動、沢登り体験等

No	事業名	期 日	主 な 内 容
5	かるがも親子体験教室 【親子 de 宿泊体験！編】	10 月 26 日(土)～27 日(日)	野外炊事、木工創作、親子星空観察、家庭教育学習等
6	通学合宿	11 月 10 日(日)～13 日(水)	共同生活(ノーマディア)、夜間活動、学習活動等
7	県南は～とふる♡Day	通年	学校不適応児童・生徒への出前講座
		12 月 7 日(土)	特別支援学級在籍児童・生徒の体験活動
8	※冬のおもしろ体験ランド	令和 7 年 1 月 25 日(土)～26 日(日)	スノーシューハイキング、雪遊び、スキー体験等

イ 自主事業

No	事業名	期 日	主 な 内 容
1	ファミリートレッキング	6 月 8 日(土)	親子トレッキング
2	かるがも親子体験教室 【親子 de アウトドア編】	7 月 13 日(土)	野外炊事、川遊び、創作活動等
3	みどりのキャンパス・ふれあいフェスティバル	8 月 25 日(日)	創作、川遊び、ホットサンドづくり、ニュースポーツ体験等
4	第 34 回県南青少年の家 所長杯 サッカーフェスティバル	9 月 14 日(土)～15 日(日)	サッカー競技交流大会
5	大人ワンダークラブ 【登山編】	10 月 12 日(土)	登山
6	親子 de クリスマスキャンドル作り	① 11 月 23 日(土) 午前 ② 11 月 23 日(土) 午後 ③ 11 月 24 日(日) 午前 ④ 11 月 24 日(日) 午後	クリスマスキャンドル創作
7	※かるがも親子体験教室 【冬の宿泊体験編】	2 月 8 日(土)～9 日(日)	創作活動、ニュースポーツ、親子読書等

【計画数値】

利用者数 (人)	施設利用料収入 (千円)
2 6 , 9 6 2	—

＜施設の概要＞

建設年度：昭和 52 年度

施設：本館：3,675 ㎡（事務室、研修室 6、音楽室、視聴覚室、医務室、食堂、浴室 2、宿泊室 26
（定員 200 人））

体育館：700 ㎡、キャンプ場、野外炊事場、野外食堂棟、野外トイレ、営火場、倉庫

【方針】

ア 海や山など、陸中海岸の恵まれた自然環境を活かした活動プログラムの提供を通して、充実した宿泊研修・体験学習の場となるよう努めます。

イ 生涯学習・スポーツ・レクリエーションの場として、青少年はもとより、より幅広い年代に支持される事業を展開します。

ウ 施設設備の老朽化に伴い不具合も生じていることから、研修活動に支障をきたすことのないよう、各種点検の実施、迅速な修繕に努め、利用者の安全確保に万全を期します。

【取組の重点等】

ア 利用団体の要望に沿って、磯遊びや沢登り、登山など、陸中海岸の自然を満喫できる活動プログラムを提案します。また、安全で丁寧な利用指導を行います。

イ トレーキングや和菓子作りなど、広く一般にも参加して頂ける事業を地域団体等の協力も得ながら実施します。

ウ 利用者が安全に研修活動を行えるよう、施設・設備の日常点検や迅速な修繕を行い、快適な研修環境を提供します。

エ ホームページ等 SNS の活用、各報道機関、関係機関への周知依頼、宮古・沿岸南部教育事務所管内小中学校への広報・周知を行います。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	ワンダフルネイチャー① 鯨山登山	4 月 20 日（土） 予備日 4 月 21 日（日）	鯨山登山
2	自然体験活動セミナー	4 月 26 日（金）	火おこし体験・野外炊事・いかだ組立・ウォークラリー・沢登りコース見学等
3	海釣り道場	5 月 3 日（金・祝）～ 4 日（土・祝）	船釣り仕掛けづくり講座 船釣り体験
4	アドバイザースタッフセミナー	7 月 6 日（土）	海洋スポーツ、海の安全研修等
5	マリンランド陸中自然体験塾 ① 海の子野外教室	7 月 31 日（水）～ 8 月 3 日（土）	釣り体験、星空観察会、創作活動、野外炊事、海洋スポーツ体験、大島海水浴、キャンプファイヤー等

6	※親子防災デイキャンプ	10月5日(土)	携帯トイレづくり、ロケットストーブづくり、ハザードマップを使った学習、焚き火&水量限定クッキング
7	エンジョイ夜釣り	10月19日(土)	初心者向けの釣り講習会 夜釣り(堤防釣り)
8	ワンダフルネイチャー② 十二神山トレッキング	11月2日(土) 予備日11月3日(日)	十二神山トレッキング
9	ワンダフルネイチャー③ 姉ヶ崎トレッキング	11月16日(土) 予備日11月17日(日)	姉ヶ崎トレッキング
10	創作ひろば	12月14日(土)	クリスマス飾り作り又はお正月飾り作り
11	マリンランド陸中自然体験塾 ② 雪ん子野外教室	令和7年1月7日(火) ～9日(木)	スキー体験、雪遊び体験、参加者同士の交流会等
12	季節の味わい	令和7年2月1日(土)	季節の食体験(調理・試食)
13	ハートフルキャラバン	通年	・不登校及び引きこもり傾向にある児童・生徒対象 ・創作、ニュースポーツ
14	やまびこキャラバン	通年	・施設に来ることができない団体対象 ・創作、ニュースポーツ、もちつき

イ 自主事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	マリンランド陸中杯 グラウンド・ゴルフ交流会	① 5月15日(水) ② 9月11日(水) ③ 10月9日(水)	グラウンド・ゴルフ交流会
2	マリンランド陸中フェスタ 「感謝まつり」	9月22日(日)	創作・ニュースポーツ・火起こし体験、ネイチャーゲーム等
3	第46回陸中海岸 剣道スポーツ少年団交歓会	令和7年1月25日(土)～26日(日)	剣道交流試合
4	第17回マリンランド陸中 ミニバスケットボール交流会	令和7年2月22日(土)～23日(日)	ミニバスケットボール交流試合
5	第2回マリンランド陸中 サッカー交流会	令和7年3月8日(土)～9日(日)	サッカー交流試合

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
21,327	—

＜施設の概要＞

建設年度：昭和 58 年度

施設：管理研修棟(事務室、研修室、創作室、プレイホール、プラネタリウム室等)

宿泊棟（定員 204 人）・キャンプ場（定員 150 人）

スケート場（11～3 月アイスホッケー1 面兼カーリングシート 6 シート）

スポーツホール（5～9 月）

【方針】

ア 豊かな自然環境とともに、岩手県北で唯一のプラネタリウムとスケート場の活用により、自然体験・生活体験・社会体験等の多様な体験ができる管理運営に努めます。

イ 地域の文化・スポーツ活動への支援や高齢者の生きがいづくりなど、利用者ニーズを的確に把握し、各年齢層・各団体のニーズに応じた事業の展開を図ります。

ウ 利用者の安全確保を第一に、施設の日常点検による予防保全と事後保全の徹底を図り、安全で快適な研修環境の提供に努めます。

【取組の重点等】

ア 利用団体が、当所の豊かな自然環境や特性を生かしながら、それぞれのねらいを十分に達成できるよう支援するとともに、時代の要請にこたえる魅力的な事業実施に努めます。

イ フェイスブックやマスコミ、地元FM局等を活用した広報活動に取り組むとともに、利用団体の要望に応える臨時開所、利用時間の延長など、弾力的な施設運営に取り組みます。

ウ 職員による日常の点検活動と補修のサイクルにより利用者の安全を確保するほか、活動中やスケート場での事故等に適切な対応を行います。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	県北ステラクラブ	通年 【4 月 1 日(月)～ 令和 7 年 2 月末日】	創作体験、ニュースポーツ体験、野外炊事体験等を相談に合わせて実施（出前講座も含む。） （別室登校、学校不適応児童生徒、特別支援学校児童生徒、不登校傾向児童・生徒を対象。定員なし）
2	野外活動セミナー	5 月 9 日(木) 5 月 10 日(金)	施設利用説明、野外炊事体験、野外活動説明・体験、日程調整会議、プログラム相談、館内見学等
3	いきいきグラウンド・ゴルフ大会	5 月 15 日(水) 9 月 17 日(火)	グラウンド・ゴルフ大会
4	※ステラパルボランティア養成セミナー	5 月 18 日(土)～19 日(日)	講義、レクリエーション実技、施設見学、野外活動体験、創作活動体験、プラネタリウム鑑賞体験等
5	わんぱく広場	① 6 月 8 日(土) ② 6 月 9 日(日)	魚のつかみ取り、調理体験（魚の下処理含む）、昼食等

6	※親子でデイキャンプ	① 7月13日(土) ② 7月14日(日)	野外炊事、テント体験、野外活動等
7	サマーチャレンジキャンプ	8月4日(日)～8日(木)	館内泊、自然体験活動、野外炊事、ニュースポーツ体験、プラネタリウム鑑賞等
8	にこにこキャンプ	① 9月14日(土)～15日(日) ② 9月21日(土)～22日(日)	テント泊、自然体験活動、野外炊事、プラネタリウム鑑賞等
9	親子でアウトドア・クッキング	10月6日(日)	野外炊事、昼食等
10	親子でチャレンジ	10月26日(土)～27日(日)	館内泊、野外炊事、自然体験、創作活動、プラネタリウム鑑賞等
11	スケート Fan Fun デー	11月3日(日)	入場料・貸靴料無料、自由滑走、フリーレッスン、氷上スポーツ体験等
12	だれでもスケート教室	① 11月10日(日) ② 11月24日(日) ③ 12月8日(日)	初心者・初級者対象のスケート教室
13	ステラパル冬遊塾	令和7年1月10日(金)～12日(日)	館内泊、自然体験活動、ウインタースポーツ体験、創作活動、プラネタリウム鑑賞等
14	ウインタースクール	令和7年2月1日(土)～2日(日)	館内泊、調理実習、自然体験活動、ウインタースポーツ体験、プラネタリウム鑑賞等
15	スケート Fan Fun 感謝デー 【同日開催事業】	令和7年2月16日(日)	入場料・貸靴料無料、自由滑走、フリーレッスン、氷上スポーツ体験等

イ 自主事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	※県北お泊り会	① 7月27日(土)～28日(日) ② 12月21日(土)～22日(日) ③ 令和7年3月1日(土)～2日(日)	館内泊、自由時間、特別メニュー食(夕食)、プラネタリウム鑑賞、各回の目玉プログラム等
2	※スケート場利用促進事業	スケート場開設期(11月～3月)の土日祝等	① お菓子・割引券等のプレゼント ② お楽しみ抽選等
3	ステラパル冬まつり 【同日開催事業】	令和7年2月16日(日)	施設見学、創作活動、体験コーナー等

【計画数値】

区分	利用者数 (人)	施設利用料収入 (千円)
施設利用	29,477	—
スケート場	19,617	3,952
計	49,094	3,952

＜施設の概要＞

建設年度：令和２年度

施設：管理棟（事務室、所長室、講師室、医務室、宿直室、食堂、研修室２、創作室）

宿泊棟（宿泊室４６（和室、身障者室含む（定員２００人）、浴室２）

体育施設（体育館、運動広場、遊具広場、テニスコート（８面）、倉庫トイレ棟２）

キャンプ場２（野外炊事棟（食事スペース、トイレ、倉庫、シャワー室）２、キャンプファイヤーサークル２）

【方針】

ア 海岸に隣接している環境を活かした海洋性プログラムの提供や、近隣施設や団体との連携による各種の体験（漁業体験など）活動プログラムの提供を充実させ、各種学校のニーズに対応した宿泊研修・体験学習の場となるよう努めます。

イ 復興教育関係施設との連携により、気仙地区全体を大きなフィールドとして活用し、復興・防災教育プログラム内容の充実を図ります。

ウ 体育施設を活用した各種競技の練習、合宿での利用を促進し、競技力・体力の向上に貢献します。また、各種競技の講習会などを開催し、青少年はもとより、より幅広い年代にスポーツの楽しさを感じていただける機会を提供します。

【取組の重点等】

ア 施設周辺の自然環境を活かした活動プログラムの拡大充実を図ります。また、近隣他施設、団体との連携した活動を促進し、各種学校のニーズに合った研修を提供します。

イ 復興・防災について親子で体験し、考える機会となるプログラムを提供します。

ウ 利用者が安全に研修活動を行えるよう施設・設備の日常点検や迅速な修繕を行い、快適な研修環境を提供します。

エ ホームページ等ＳＮＳの活用、各報道機関、関係機関への周知依頼、沿岸南部教育事務所管内小・中・義務教育学校、高等学校への広報・周知を行います。

【計画事業】（※は新規事業）

ア 受託事業

No.	事業名	期 日	主 な 内 容
1	※野活トレッキング	① 4月27日（土）	① 氷上山登山
		② 令和7年2月16日（日）	② みちのく潮風トレイル広田半島編
2	合同事前研修会	① 5月8日（水） ② 5月9日（木） ③ 7月9日（火）	施設を利用する団体担当者の技能習得と各団体との利用調整
3	※オトナキャンプ	6月1日（土）～2日（日）	キャンプ体験、SUP体験、トレッキング、海釣り、野外炊事等
4	SUP 体験会	① 6月8日（土） ② 7月13日（土）	陸前高田市B＆G海洋センターとの連携事業 ① 海洋センタープールでの体験 ② 大野海水浴場での体験

5	野活キッズ 夏	7月20日(土)～21日(日)	いかだ体験、野外炊事、キャンプファイヤー等
6	ボランティアスタッフ養成講座	7月20日(土)～21日(日)	ボランティアに関する講義、救急救命講習、野活キッズ夏参加者との活動等
7	震災・防災学習現地研修会	①8月6日(火) ②8月7日(水)	東日本津波伝承館との共催事業。復興・防災学習プログラムの紹介
8	ドラマチック海遊塾	7月28日(日)～31日(水)	いかだ体験、磯遊び、創作活動、野外炊事、漁業体験、震災復興関連施設見学、トレッキング等
9	ファミリーキャンプ in 広田 (初級編)	8月24日(土)～25日(日)	親子での自然体験活動(野外炊事、いかだ体験、磯遊び、海釣り等)
10	ファミリーキャンプ in 広田 (防災編)	9月28日(土)～29日(日)	親子での震災防災学習活動(震災復興関連施設見学、テント泊体験、非常食の試食等)
11	親子海釣り教室	10月5日(土)～6日(日)	仕掛け作り講習会、船釣り等
12	スポーツ教室 in ハマラインパーク	①10月26日(土) ②11月2日(土) ③令和7年1月25日(土)	①ソフトテニス教室 ②バレーボール教室 ③インドアソフトテニス教室
13	※通学宿泊合宿	11月17日(日)～20日(水)	共同生活体験、ノーメディア、食育、学習活動等
14	野活クラフト教室	12月14日(土) ※午前、午後の2回開催	ミニ門松作り
15	野活キッズ 冬	令和7年2月1日(土)～2日(日)	スキー体験教室

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
26,756人	—